

各 位

令和7年度稲作情報 第2号について

このことについて、送付しますので業務及び水稻栽培の参考にしてください。

令和7年度 稲作情報 第2号

唐津農林事務所 東松浦農業振興センター長

1 気象概況(観測点:唐津アメダスデータ)

※表記方法:6 半旬別(1ヶ月を6 分割。1 半旬は1~5 日となります。)

気温:平均 降水量・日照時間:合計

※平年値:平成22年~令和2年(11か年)の平均値

月	半旬	平均気温 (℃)		最高気温 (℃)		最低気温 (℃)		降水量 (mm)		日照時間 (h)	
		平年	R7								
4	5	15.4	15.5	20.1	19.5	11.1	11.6	22.4	8.0	32.0	14.3
	6	16.4	15.4	21.2	22.5	11.9	9.1	19.6	8.5	34.4	52.8
5	1	17.4	16.5	22.4	22.9	12.8	11.0	20.1	24.0	35.5	46.2
	2	18.1	16.5	23.1	21.3	13.6	12.8	24.4	53.5	35.0	25.9
	3	18.8	18.5	23.7	24.8	14.3	13.1	26.1	0.0	35.1	39.7
	4	19.4	22.1	24.3	26.3	15.0	18.3	22.2	35.0	35.5	21.4

5月3 半旬の平均気温は平年並みで推移した。降水はなく、日照時間は平年よりやや長かった。

5月4 半旬の平均気温は平年より3℃程度高く推移した。5月17日にまとまった降雨がみられ、降水量は平年の1.5倍と多かった。曇天が続き、日照時間は平年の6割程度と短かった。

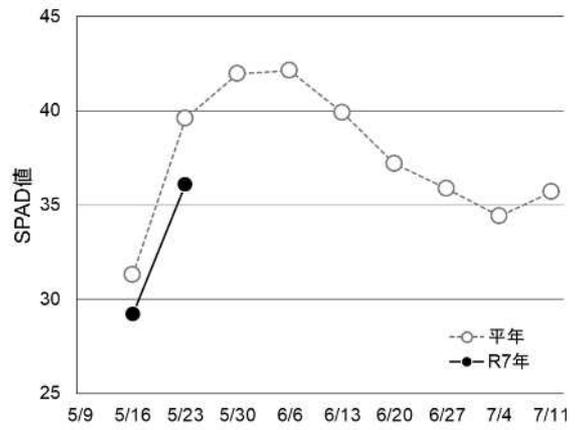
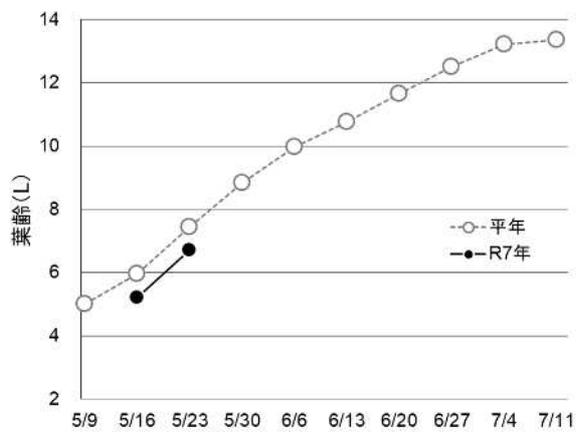
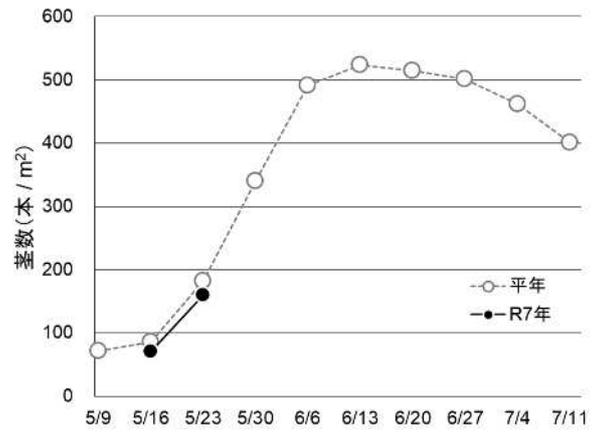
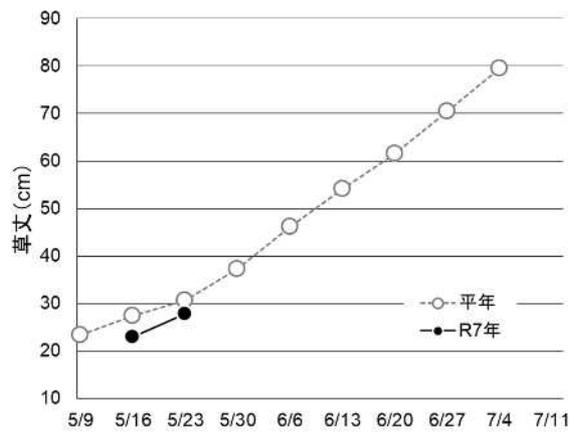
2 生育状況

上場コシヒカリ情報田調査結果 鎮西町潟 4月25日移植 17.8株/m²(59株/坪)

(5月20日調査結果)

項目	本年	前年	平年	前年比・差	平年比・差	備考
草丈(cm)	27.8	30.4	30.7	91	91	低い
茎数(本/m ²)	160	134	182	119	88	少ない
葉齢(L)	6.7	6.9	7.4	-0.2	-0.7	遅い
葉色(SPAD)	36.1	33.6	39.6	2.5	-3.5	薄い
葉色(葉色板)	3.8	3.0	4.0	0.8	-0.2	やや薄い

※平年値:平成30年~令和6年までの値から最高・最低値を除いた平均値



晴天が続き、草丈と茎数ともに順調に増加しているが、平年と比べると依然として少ない。葉齢と葉色の発現についても平年から遅れている。

3 今後の管理について

(1) 浅水管理の徹底により分けつの発生を促進し、茎数の確保を図る。

分けつの発生を促進するために、浅水管理を徹底してください。深水にすると葉身が伸び過ぎ、分けつの発生が抑制され、今後の生育(収量)に支障をきたします。

(2) たい肥等の有機物をすき込み、ガスの発生が多い圃場では天候が穏やかな時に一度落水し、ガス抜きを行う。

強風の場合は、稲体の水分収奪を軽減するために、湛水してください。

(3) 補植が終わった圃場では、置き苗を早急に処分する。

置き苗は病害虫、特に「いもち病」の発生源となるので処分してください。

(4) スクミリンゴガイによる被害が見られる圃場では薬剤による防除を行う。

スクミリンゴガイは5葉期頃までの(5月以降に移植した生育の小さい)稲に大きな被害を及ぼします。被害が見られる圃場では薬剤による防除を行ってください。また、浅水にして貝の活動の抑制に努めてください。

(5) 用水不足により田面が見える箇所等で雑草が見られる場合は中後期除草剤を散布する。

田植え後の用水不足により、一発除草剤処理後に田面が見える圃場では、除草剤の効きが悪く、雑草の発生が見られます。発生している雑草の状況を見ながら中後期除草剤を選び、散布遅れのないよう速やかに処理してください。なお、薬剤によっては散布後に降雨が続くと効果が劣ることがあるため、気象を確認して散布してください。

中後期除草剤一覧

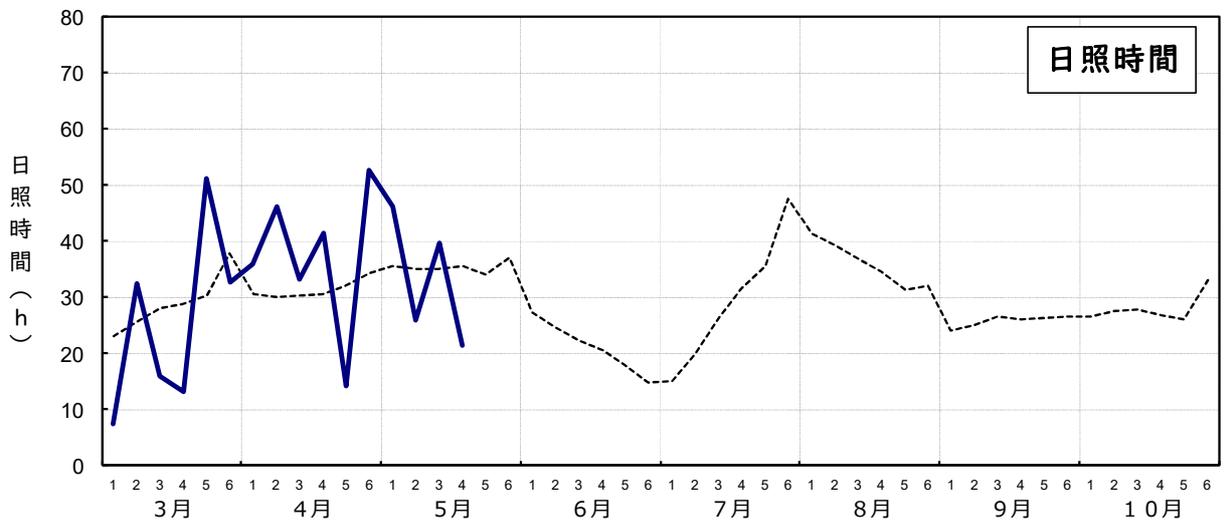
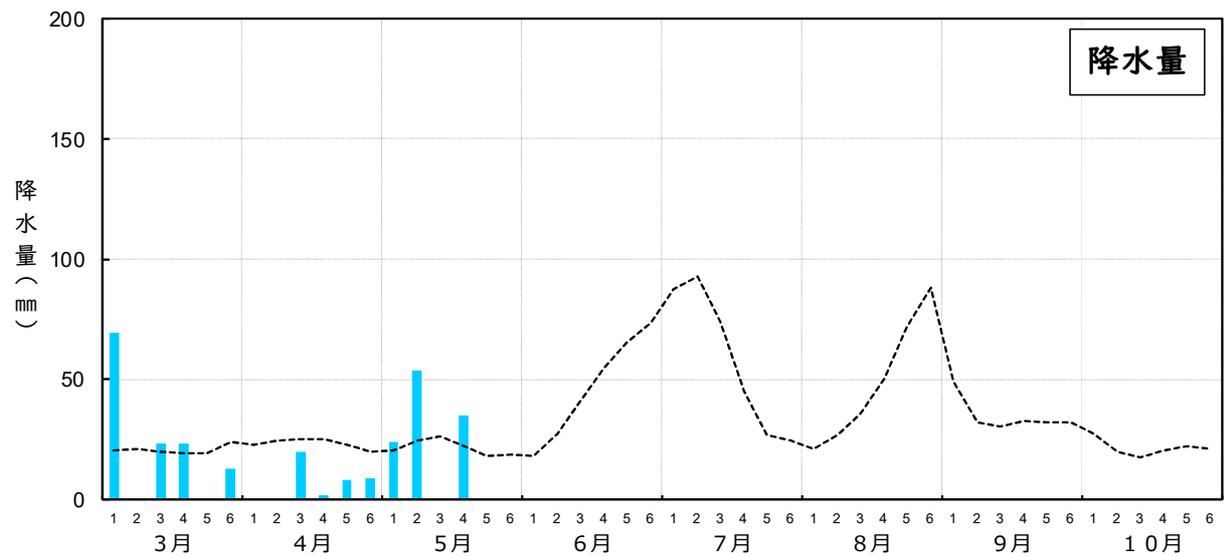
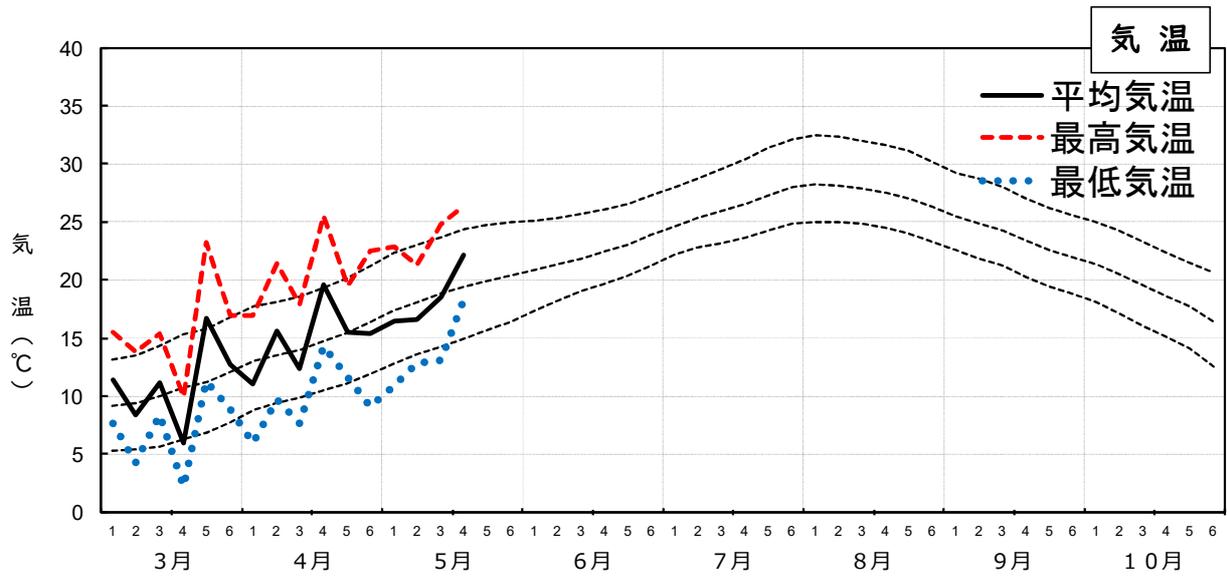
除草剤名	対象	使用時期	備考
クリンチャー1キロ粒剤	ノビエ	移植後7日～ノビエ4L ただし収穫30日前まで	湛水散布 (3～4日湛水)
クリンチャーEW		移植後20日～ノビエ6L ただし収穫30日前まで	落水または湛水散布 (3～4日湛水) 展着剤加用
バサグラン粒剤※	広葉雑草	移植後15日～収穫45日前まで	落水～極浅く湛水散布 最低3日間 (浅水処理は5日間) 入落水しない
バサグラン液剤※		移植後15日～収穫45日前まで	落水～極浅く湛水散布 最低3日間 (浅水処理は5日間) 入落水しない 高温条件下では薬害が生じやすいため夕方散布する
クリンチャーバスME液剤	ノビエ および	移植後15日～ノビエ5L ただし収穫50日前まで	落水～極浅く湛水散布 最低3日間 (浅水処理は5日間) 入落水しない 高温条件下では薬害が生じやすいため夕方散布する
ヒエクリーンバサグラン粒剤	広葉雑草	移植後15日～ノビエ4L ただし収穫45日前まで	極浅く湛水散布 最低3日間入落水しない

※バサグラン粒剤およびバサグラン液剤の成分は、水に溶解して効果が不安定になりやすいため、

除草効果を高めるために落水散布し、落水状態を最低3日間維持してください。

※県特別栽培表示制度に取り組んでいる圃場では、使用可能な薬剤の成分数に上限があるので注意してください。

令和7年産 水稻作付期間気象図 アメダス観測値(唐津)



注) 平年値: 平成 22 年～令和 2 年の平均値